令和３年度版

旭川市の予算はどうなっているの？

令和４年春オープン予定の旭山動物園の「えぞひぐま館（仮称）」
（動物園事業特別会計）

令和３年（2021 年）４月

旭　川　市

■ はじめに

「旭川市の予算はどうなっているの？」は，予算の内容や主な事業を市民の皆さんに分かりやすくお知らせするため，作成しています。

令和３年度の予算は，新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式などの社会の変化に対応した事業などを計上し，市民の命と健康，生活，地域経済を守り，旭川市の未来に新たな可能性をもたらすような取組を進めるための予算となっています。この冊子を通して，旭川市の予算についてご理解をいただければ幸いです。

■ 目　次

１　令和３年度予算の概要

令和３年度の予算は全体でどのようになっているの？　・・・・・・・・・・・・・・1

令和３年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの？　・・・・・・・・・・・・2

令和３年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？　・・・・・・・・・・・・3

２　第８次旭川市総合計画との関連

令和３年度一般会計予算のポイントは？　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまち　・・・・・・・・・・・・ 5

たくましく未来を拓く人材を育み，生涯を通じて学べるまち　・・・・・・・・・・ 8

活力と賑わいにあふれ，経済が力強く発展するまち　・・・・・・・・・・・・・・10

自然と共生し，安全・安心な社会を支える強靭なまち　・・・・・・・・・・・・・12

互いに支え合い，共に築くまち　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

３　新型コロナウイルス感染症関連対策　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17

４　財政状況の推移

一般会計の歳入・歳出予算と市債残高の推移は？　・・・・・・・・・・・・・・・18

歳入予算の推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

歳出（目的別）予算の推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

歳出（性質別）予算の推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

市債残高の推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

５　消費税の引上げと社会保障の充実

消費税引上げ分の使いみちは？　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

◇　市の予算は，千円単位で作成していますが，この冊子では分かりやすくするために万円単位などで表示しています。
　四捨五入等により端数処理しているため，金額や割合の合計などが合わない場合があります。

令和３年度の予算は全体でどのようになっているの？

○会計について

旭川市の予算は，一般会計と10の特別会計で構成されています。

一般会計…　道路や公園の整備，学校の建設，福祉事業，市民活動の支援，ごみ処理，健康づくりなど，市民生活全般にわたる支出や収入などを経理する基本的な会計です。

特別会計…　特定の収入を特定の事業に使う場合など，一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けている会計です。

　また，特別会計の中でも，水道事業，下水道事業，病院事業は「公営企業会計」といい，地方公営企業法の適用を受け，民間企業と同じように料金収入によってサービスの提供を行っています。

○各会計当初予算比較

区　　分			令和３年度	令和２年度	増　　減	伸び率
一　般　会　計			1,601 億 3,000 万円	1,552 億 3,000 万円	49 億　　円	3.2%
特別会計	国民健康保険事業		356 億 2,778 万円	360 億 5,201 万円	△4 億 2,423 万円	△1.2%
	動物園事業		21 億 1,052 万円	18 億 4,520 万円	2 億 6,532 万円	14.4%
	公共駐車場事業		7,405 万円	8,593 万円	△1,188 万円	△13.8%
	育英事業		1 億 6,954 万円	1 億 7,128 万円	△174 万円	△1.0%
	介護保険事業		370 億 5,956 万円	358 億 9,826 万円	11 億 6,130 万円	3.2%
	母子福祉資金等貸付事業		2 億　690 万円	1 億 9,359 万円	1,331 万円	6.9%
	後期高齢者医療事業		56 億 6,077 万円	53 億 5,215 万円	3 億　862 万円	5.8%
	公営企業会計	水道事業	117 億 9,429 万円	111 億 5,849 万円	6 億 3,580 万円	5.7%
		下水道事業	134 億 8,905 万円	161 億 9,654 万円	△27 億　749 万円	△16.7%
		病院事業	147 億 1,445 万円	130 億 7,644 万円	16 億 3,801 万円	12.5%
	計		1,209 億　691 万円	1,200 億 2,989 万円	8 億 7,702 万円	0.7%
合　　計			**2,810 億 3,691 万円**	**2,752 億 5,989 万円**	**57 億 7,702 万円**	**2.1%**

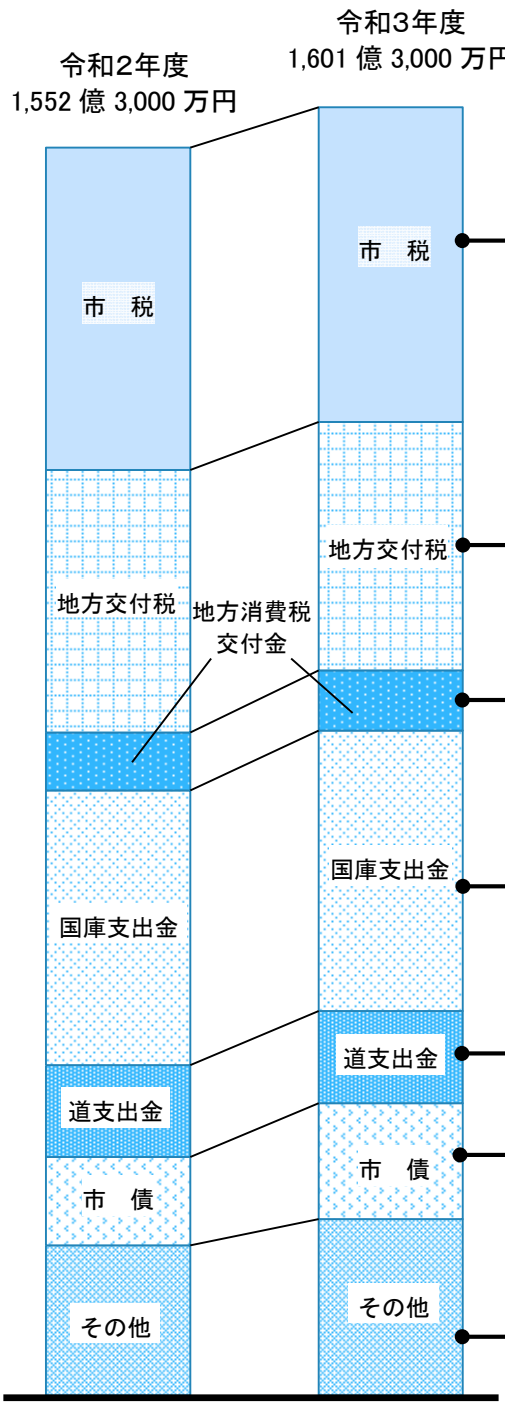
令和２年度当初予算と比較して，一般会計は，総務費や商工費の増加などにより，2年ぶりに前年度を上回りました。

特別会計は，病院事業が建設改良費の増加，介護保険事業が保険給付費の増加で増となるなど，10会計のうち６会計で前年度から増加しており，全体では２年連続で前年度を上回りました。

一般会計と特別会計の合計では，２年連続で前年度を上回っています。

令和３年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの？

○歳入予算の内訳



市税　390 億円（対前年度 △10 億円）
市民税，固定資産税，軽自動車税，市たばこ税，事業所税など市の収入となる税金です。
主に固定資産税と法人市民税が減少しています。

地方交付税　308 億 2,500 万円（△19 億 1,400 万円）
所得税，法人税，酒税，消費税の一定割合と地方法人税の全額が市の財政力に応じて交付されます。
臨時財政対策債への振替額が前年度比で約 20 億円増加することなどにより，減少しています。

地方消費税交付金　75 億 2,000 万円（＋3 億 5,500 万円）
国に納められた地方消費税の一部が，市の人口などに応じて交付されます。

国庫支出金　347 億 7,335 万円（＋6 億 9,192 万円）
道支出金　115 億 6,370 万円（＋　5,793 万円）
個別の事業ごとに国・北海道から交付される補助金などです。
国庫支出金では保育施設の運営経費に対する負担金（児童福祉費負担金）などが増加しています。

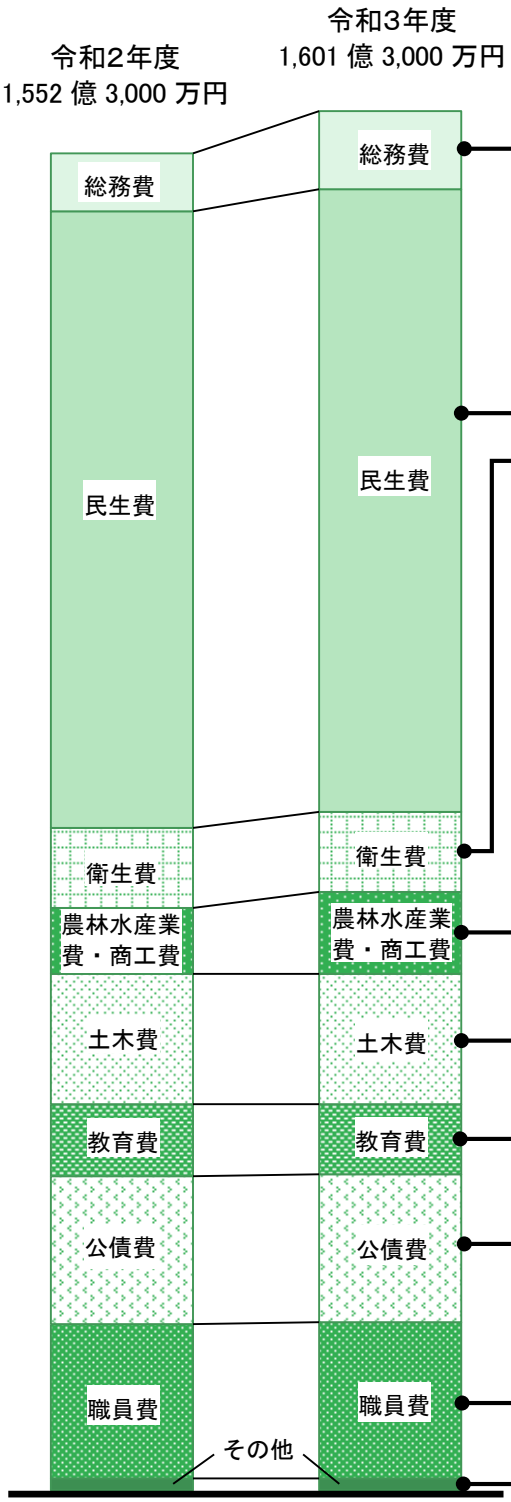
市債　144 億 9,140 万円（＋34 億 4,150 万円）
市の借金で，公共施設の建設のために借り入れるものや，地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債(※20 ページ参照)などがあります。
新庁舎建設のための借入れ（庁舎整備推進事業債）や臨時財政対策債などが増加しています。

その他　219 億 5,655 万円（＋32 億 6,766 万円）
地方譲与税や貸付金の元利収入，使用料，財政調整基金(※14 ページ参照)ほか各種基金からの繰入金などです。

今年度は，新庁舎の建設費用や臨時財政対策債の増により，市債が大幅に増加しています。また，その他では，中小企業振興資金の元利収入が，前年度より16億円増加しています。

令和３年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？

○歳出予算の内訳



総務費　90 億 1,995 万円（対前年度＋24 億 786 万円）
税・戸籍などの業務，庁舎管理，広報，市民活動などに使う経費です。庁舎建設費などが増加しています。

民生費　722 億 81 万円（＋5 億 387 万円）
生活保護や高齢者・障害者福祉などの各種福祉事業や，子育て関連の事業に使う経費です。介護保険事業に対する一般会計からの繰出金などが増加しています。

衛生費　94 億 8,039 万円（＋2 億 8,149 万円）
保健所の運営や子どもの医療費の助成，ごみの収集や処理などに使う経費です。旭川聖苑火葬炉を改修する経費などが増加しています。

農林水産業費･商工費　94 億 4,207 万円（＋17 億 6,055 万円）
農林業や商工業の育成・振興や支援，観光イベントなどに使う経費です。中小企業に対する融資のための預託金などが増加しています。

土木費　151 億 8,904 万円（△1,984 万円）
道路や公園，空港，市営住宅の整備などに使う経費です。旭川空港の管理に要する経費などが減少しています。

教育費　79 億 8,756 万円（△3 億 33 万円）
学校の管理や整備，図書館や公民館の運営，生涯学習活動などに使う経費です。東栄小学校の改築費などが減少しています。

公債費　173 億 4,551 万円（＋7,297 万円）
これまで借り入れた市債の返済などに使う経費です。長期債元金が増加しています。

職員費　179 億 8,000 万円（＋1 億 5,000 万円）
市職員の給料，退職手当などです。共済費の増などにより増加しています。

その他　14 億 8,467 万円（＋4,343 万円）
議会費，労働費，消防費などです。

今年度は，前年度から49億円の増となっていますが，その主な要因としては，新庁舎の建設費用の増や，中小企業振興のための預託金の増などが挙げられます。

令和３年度一般会計予算のポイントは？

第８次旭川市総合計画

第８次旭川市総合計画は，総合的かつ計画的な市政運営を図るための計画で，平成 28 年度から令和９年度までを計画期間としています。

目指す都市像である「世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～ 」の実現に向け，特に戦略的・横断的に推進するものとして次の３つを重点テーマに掲げ，令和３年度予算を編成しました。

≪重点テーマ≫

Ⅰ	こども　生き生き　未来づくり	16 億　119 万円
Ⅱ	しごと　活き活き　賑わいづくり	6 億　356 万円
Ⅲ	地　域　いきいき　温もりづくり	4,606 万円

第８次旭川市総合計画と令和３年度予算

都市像	基本目標	基本政策	令和３年度予算	
世界にきらめく いきいき旭川 ～笑顔と自然あふれる 北の拠点～	すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまちを目指します	子育てに希望を持ち，子どもの成長を支える環境づくり	230 億 9,634 万円	P5
		生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進	130 億 765 万円	P6
		互いに支え合う福祉の推進	405 億 3,494 万円	P7
	たくましく未来を拓く人材を育み，生涯を通じて学べるまちを目指します	次代の担い手が，生き生きと学ぶ教育の推進	49 億 7,567万円	P8
		スポーツや文化に親しみ，学びを深める環境づくり	30 億 1,420万円	P9
	活力と賑わいにあふれ，経済が力強く発展するまちを目指します	魅力と活力のある産業の展開	85 億 5,229万円	P10
		温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出	15 億 2,537 万円	P11
	自然と共生し，安全・安心な社会を支える強靭なまちを目指します	四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築	149 億 9,128 万円	P12
		環境負荷の低減と自然との共生の確保	48 億 3,150 万円	P13
		安心につながる安全な社会の形成	10 億 1,801 万円	P14
	互いに支え合い，共に築くまちを目指します	市民，地域，行政が結び付き，心が通い合う環境づくり	5 億 4,739 万円	P15
		広域連携によるまちづくり	199万円	P15
		機能的で信頼される市役所づくり	440 億 3,337 万円	P16

ここからは，第８次旭川市総合計画の基本政策ごとに主な事業を紹介します。

※事業名欄について
【新】は，新規事業を表しています。
※財源欄について
国：事業を実施するために国から交付される補助金など
道：事業を実施するために北海道から交付される補助金など
市：「国」及び「道」以外の財源。このうち市債など一般財源以外の特定の収入がある場合は「うち〇〇」として記載しています。

すくすくと子どもが育ち，誰もが健やかに暮らせるまち

1　子育てに希望を持ち，子どもの成長を支える環境づくり

出産支援推進費

健やかに妊娠出産を迎え，安心して子育てができるよう妊産婦健診の費用の一部を助成し，妊娠期から切れ目のない支援を行います。
令和３年度は，助成対象に市外で受診した産婦健診を追加するほか新たに電子母子手帳を導入します。

事業費		1 億 5,756 万円
	（前年度当初比）	△838 万円
財源	国	620 万円
	道	87 万円
	市	1 億 5,049 万円
	うち諸収入	2 万円

母子保健推進費

乳幼児の健やかな成長発達を促し，健康の保持増進を図るため，乳幼児健診，健康相談事業及び健康教育，家庭訪問等を行います。
令和３年度は，新たに 10 か月児健診を開始します。

事業費		3,667 万円
	（前年度当初比）	860 万円
財源	国	244 万円
	道	87 万円
	市	3,336 万円
	うち手数料	1 万円

【新】児童虐待予防・早期発見推進費

こども

児童虐待の発生予防と早期発見のため，関係機関と連携を図るとともに，妊産婦，児童，保護者等の状況に応じて保健師等が訪問するなど，必要な相談支援を行います。

事業費		672 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	267 万円
	道	137 万円
	市	268 万円
	―	―

2　生涯を通じて健康に暮らせる保健・医療の推進

【新】第２次健康日本 21 旭川計画総合評価調査費

市民の健康，生活習慣の実態や意識を把握し，第２次健康日本 21 旭川計画の総合評価に必要な基礎資料を作成するため，抽出による市民アンケート調査を実施します。

事業費		41 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	－
	道	－
	市	41 万円
	－	－

食品衛生指導費

飲食店や食品工場の立入検査等を実施し，安全・安心な食品が提供されるよう監視指導を行います。

令和３年度は，原則全ての食品関係施設に新たな衛生管理が義務付けられることから，これらの施設に対する助言・指導を強化します。

事業費		608 万円
	（前年度当初比）	21 万円
財源	国	－
	道	63 万円
	市	545 万円
	うち手数料	545 万円

旭川聖苑火葬炉等整備費

旭川聖苑供用開始から 20 年が経過したことに伴う火葬炉の老朽化や火葬件数の増加に対応するため，既存炉の更新工事を計画的に行います。

令和３年度は，全 14 炉のうち２炉の更新工事を実施します。

事業費		1 億 9,730 万円
	（前年度当初比）	1 億 8,453 万円
財源	国	－
	道	970 万円
	市	1 億 8,760 万円
	うち市債	1 億 7,460 万円

３　互いに支え合う福祉の推進

社会福祉行政費

社会福祉の増進，社会福祉関係団体の活動促進のため，民生委員児童委員関係業務や社会福祉関係団体に対する支援等を行います。

令和３年度は（仮称）福祉のまちづくり条例の制定に向けた取組を進めます。

事業費		１億 2,770 万円
	（前年度当初比）	△175 万円
財源	国	201 万円
	道	－
	市	１億 2,569 万円
	うち繰入金	1,597 万円

障害者地域生活支援事業費

障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう，地域の特性を考慮し，利用者の状況に応じた支援等を行います。

令和３年度は，日常生活用具給付等事業の対象種目に，新たに暗所視支援眼鏡を加えます。

事業費		２億 4,621 万円
	（前年度当初比）	135 万円
財源	国	１億 1,053 万円
	道	5,526 万円
	市	8,042 万円
	うち諸収入	11 万円

地域精神保健活動費

精神障害者の社会復帰を促進するため，精神科医や保健師による相談・訪問指導を行うほか，精神保健に関する理解が深まるよう普及啓発に取り組みます。

令和３年度は，引き続き，自殺防止対策を推進します。

事業費		336 万円
	（前年度当初比）	１万円
財源	国	－
	道	43 万円
	市	293 万円
	－	－

高齢者等除雪支援事業費

地域

自力又は家族による除雪が困難な高齢者等の世帯を対象とする住宅前道路除雪において，地域の支え合いによる除雪体制を構築します。

令和３年度は，取組地域のさらなる拡大を進めます。

事業費		556 万円
	（前年度当初比）	68 万円
財源	国	－
	道	－
	市	556 万円
	－	－

たくましく未来を拓く人材を育み，生涯を通じて学べるまち

４　次代の担い手が，生き生きと学ぶ教育の推進

高等教育機関設置準備費

こども

地域の特性を生かした魅力あるまちづくりを進めるため，旭川大学をベースとした公立大学の設置に向けた取組を進めます。

令和３年度は，関係機関との調整や，設置準備に係る意見交換などを行います。

事業費		230 万円
	（前年度当初比）	100 万円
財源	国	－
	道	－
	市	230 万円
	－	－

永山西小学校増改築費

児童により良い教育環境を提供するため，老朽化した永山西小学校の改築を進めます。

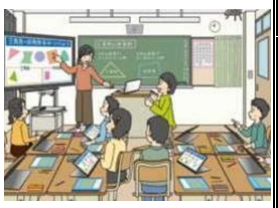
令和３年度は，校舎や体育館などの全体計画を決める基本設計や，実施設計に向けた地質調査などを行います。

事業費		1,430 万円
	（前年度当初比）	580 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1,430 万円
	うち市債	690 万円

学校ＩＣＴ環境整備費

情報教育の推進を図るため，学校のＩＣＴ環境を整備・維持します。

令和３年度は，国のＧＩＧＡスクール構想により令和２年度に整備した児童生徒１人１台のタブレット端末等を円滑に運用し，効果的な学習活動への活用を進めます。



事業費		7,218 万円
	（前年度当初比）	7,120 万円
財源	国	739 万円
	道	－
	市	6,479 万円
	－	－

小中連携一貫コミュニティ・スクール推進費

こども　地域

子ども一人一人の学力向上や人間形成を図るため，中学校区を単位とした小中連携・一貫教育を推進するとともに，地域と一体となり子どもたちを育むため，コミュニティ・スクールを導入し，学校・家庭・地域の連携を促進します。

事業費		228 万円
	（前年度当初比）	36 万円
財源	国	4 万円
	道	－
	市	224 万円
	－	－

5　スポーツや文化に親しみ，学びを深める環境づくり

【新】地域学校協働活動推進費

こども

地域全体で子どもたちの学びや成長を支える地域学校協働活動を推進します。

令和３年度は，モデル地区での導入に向け，地域学校協働本部の設置やコーディネーターの配置などを行います。

事業費		11 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	－
	道	－
	市	11 万円
	－	－

科学館事業活動費

科学への理解向上や関心を高めるため，展示事業や実習講座を実施します。

令和３年度は，常設展示室に新たな展示を２点導入するほか，３Ｄプリンタなどを使ったものづくり事業を開始します。

事業費		1,520 万円
	（前年度当初比）	1,323 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1,520 万円
	うち繰入金等	1,512 万円

カムイスキーリンクス索道等整備費

カムイスキーリンクスの安全で快適な利用環境を整備するため，施設の更新・修繕等を進めます。

令和３年度は，ゴンドラ駅舎の外部改修や第二駐車場の舗装化等を実施します。

事業費		1 億 7,603 万円
	（前年度当初比）	△2,196 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1 億 7,603 万円
	うち市債等	1 億 5,435 万円

通年生涯スポーツ振興費

ライフスタイルに合ったスポーツ・レクリエーションに取り組む機会を提供するため，各種イベントを実施します。

令和３年度は，サイクルスポーツの体験会を実施します。

事業費		125 万円
	（前年度当初比）	△886 万円
財源	国	－
	道	－
	市	125 万円
	－	－

活力と賑わいにあふれ，経済が力強く発展するまち

６　魅力と活力のある産業の展開

デザイン推進事業費

しごと

地域へデザインを通じた課題解決の手法を広めるため，各種事業を実施します。

令和３年度は，昨年の取組を継続するほか，デザインイベントの実施やデザイナーの交流拠点の設置に向けて取り組みます。

事業費		2,362 万円
	（前年度当初比）	862 万円
財源	国	1,115 万円
	道	－
	市	1,247 万円
	うち繰入金	794 万円

新規就農確保・育成対策費

しごと

地域をけん引する競争力の高い農業者を新たに確保・育成するため，農業研修から就農後の経営安定までの支援を一貫して行います。

令和３年度は，新規就農者確保に向け，就農相談会へのオンライン参加や農作業体験ツアーを実施します。

事業費		1,412 万円
	（前年度当初比）	516 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1,412 万円
	うち繰入金	14 万円

【新】地域連携技術者育成支援費

しごと

地域のものづくり企業の課題解決のほか，地域経済を担う人材を育成するため，企業の課題調査や，若手職員への研修など，旭川工業高等専門学校産業技術振興会と連携し，各種事業に取り組みます。

事業費		151 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	－
	道	－
	市	151 万円
	うち繰入金	151 万円

中小企業振興資金融資事業費

市内中小企業者の経営の安定，経営基盤の強化を図るため，必要な資金の供給を行います。

令和３年度は，新型コロナウイルスの影響により経営状況が悪化した事業者の経営安定化を支援します。

事業費		65 億 8,769 万円
	（前年度当初比）	16 億 5,724 万円
財源	国	－
	道	－
	市	65 億 8,769 万円
	うち諸収入等	65 億 5,165 万円

施設園芸スタートアップ支援費

しごと

農業者が新たに施設園芸に挑戦する動機づくりのため，水稲育苗後に休閑地となっているハウスを有効活用し，養液栽培システムを用いた野菜栽培や，冬期の野菜栽培等を支援します。

事業費		200 万円
	（前年度当初比）	60 万円
財源	国	－
	道	－
	市	200 万円
	－	－

【新】土づくり対策支援費

しごと

農業者の生産の安定化及び営農コスト低減を図るため，土づくりについての相談・助言体制や情報発信を強化します。

令和３年度は，農業者ほ場の巡回指導や，ニュースレターの発行による情報発信などを行います。

事業費		251 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	－
	道	－
	市	251 万円
	－	－

7　温かなまちの賑わいと国内外との多様な交流の創出

ＩＣＴパーク運営費

しごと

中心市街地での新たな賑わいの創出やＩＣＴに関心の高い人材の育成，ＡＩやＩｏＴなどの先端技術を地域に導入するため，ＩＣＴパークでｅスポーツ大会を開催するほか，プログラミング的思考体験等を実施します。

事業費		7,290 万円
	（前年度当初比）	3,990 万円
財源	国	3,350 万円
	道	－
	市	3,940 万円
	うち繰入金	200 万円

【新】平和通買物公園 50 周年記念事業関連調査補助金

令和４年の平和通買物公園 50 周年に向けた機運の醸成と，平和通買物公園及び周辺商店街の活性化を図るため，旭川平和通買物公園企画委員会が実施する 50 周年記念事業の開催に向けた調査・検証等の取組を支援します。

事業費		50 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	－
	道	－
	市	50 万円
	うち繰入金	50 万円

地域公共交通対策費

しごと

路線バスなどの公共交通体系の維持，確保のため，地域や関係機関と連携し，路線維持対策や利用促進事業等を実施します。

令和３年度は，９月末で廃止予定となっている芦旭線の代替交通を導入します。

事業費		1,332 万円
	（前年度当初比）	△84 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1,332 万円
	－	－

移住促進費

しごと

移住・定住の促進を図るため，移住促進協議会を中心に，中心市街地活性化などの取組と連携しながら，魅力ＰＲや情報提供体制の強化，移住体験ツアーなどを実施します。

令和３年度は，地域おこし協力隊が新たに着任します。

事業費		2,188 万円
	（前年度当初比）	5 万円
財源	国	510 万円
	道	75 万円
	市	1,603 万円
	うち諸収入	1 万円

自然と共生し，安全・安心な社会を支える強靭なまち

8　四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築

除雪費

冬期間の安全・安心な道路環境を確保するため，車道や歩道の除雪，滑りやすい路面への滑り止め砂の散布，道路脇にある雪山の排雪を実施します。

事業費		29 億 4,461 万円
	（前年度当初比）	3,048 万円
財源	国	3 億 2,000 万円
	道	－
	市	26 億 2,461 万円
	－	－

雪対策費

安定した除排雪体制を確保するため，雪堆積場の確保や雪対策審議会を開催するほか，除雪企業に対する支援等を行います。

令和３年度は，各種施策をより効果的・効率的に実施するため，雪対策基本計画を見直します。

事業費		1,497 万円
	（前年度当初比）	△1,835 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1,497 万円
	－	－

空家等総合対策費

地域住民の生活環境を守るため，不良空き家住宅等の除却費の一部を補助するほか，緊急安全措置などを実施し，空き家問題の迅速な解決や予防を図ります。

令和３年度は，補助対象に特定空家等を追加します。

事業費		618 万円
	（前年度当初比）	25 万円
財源	国	60 万円
	道	―
	市	558 万円
	うち諸収入	449 万円

大規模建築物耐震改修促進費

地震の被害から市民の生命や財産を守るため，不特定多数の方が利用する大規模建築物の耐震補強設計及び耐震改修費用の一部を補助し，耐震化を促進します。

令和３年度は，耐震改修費用に対する補助を実施します。

事業費		１億　300 万円
	（前年度当初比）	9,800 万円
財源	国	6,325 万円
	道	2,650 万円
	市	1,325 万円
	―	―

９　環境負荷の低減と自然との共生の確保

ごみ収集運搬費

各家庭から排出されるごみを適正に処理し，衛生的な生活環境を保つため，地区・曜日ごとに定められた種別のごみを，収集委託車両を活用して，ごみステーションから収集します。

事業費		13 億 3,205 万円
	（前年度当初比）	927 万円
財源	国	―
	道	―
	市	13 億 3,205 万円
	うち手数料等	１億 4,091 万円

ごみ減量アクション推進費

ごみの排出量を抑制するため，家庭や事業所での２R（ごみの発生抑制，再使用）に対する意識向上や積極的な行動の促進につながる啓発事業，情報提供を実施します。

令和３年度は，関係団体と連携し，食品ロス削減等を推進します。

事業費		46 万円
	（前年度当初比）	△6 万円
財源	国	―
	道	10 万円
	市	36 万円
	うち繰入金	36 万円

10　安心につながる安全な社会の形成

防災施設等整備費

災害時の市民の安全を確保するため，食糧等の備蓄や災害時避難場所標識の修繕等を実施します。

令和３年度は，長期間保存可能な栄養機能食品や，乳児用粉ミルクの購入など，主に備蓄食糧を整備・拡充します。

事業費		259 万円
（前年度当初比）		△276 万円
財源	国	－
	道	－
	市	259 万円
	－	－

東京オリンピック競技大会消防・救急体制整備費

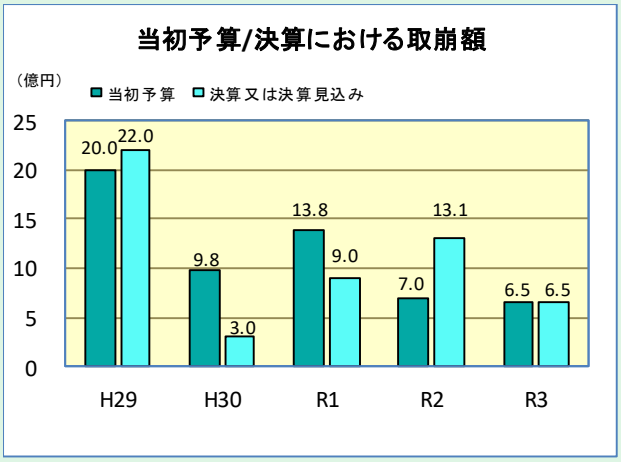
札幌市で開催される東京2020オリンピックのサッカー競技において，災害や事故などに対応するため，消防・救急等の応援活動を行います。

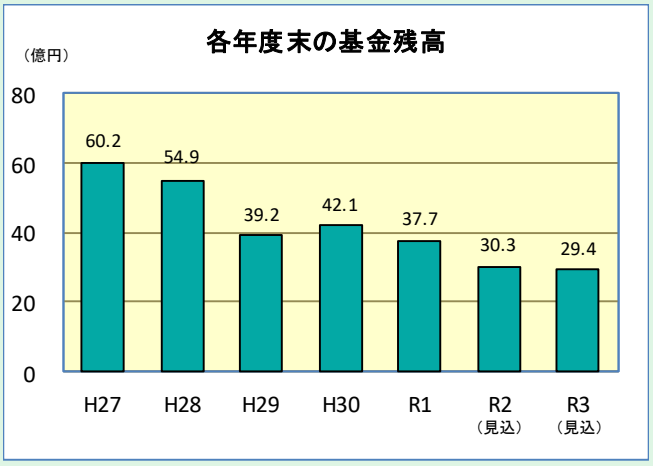
事業費		379 万円
（前年度当初比）		△1,670 万円
財源	国	－
	道	379 万円
	市	－
	－	－

財政調整基金

収支不足や災害などの思わぬ支出に備えるための基金で，家庭で言えば貯金にあたるものです。平成 24 年度からは当初予算での収支不足の補填財源として繰入金（取崩額）を計上しており，令和３年度は６億５千万円となっています。

決算では，平成 27 年度から取り崩さざるを得ない厳しい財政運営が続いており，令和３年度末の残高は平成 27 年度末の半分以下になる見通しのため，予算執行において，収入の確保や支出の節減などに取り組むことで決算での収支を改善し，取崩額をできる限り抑える必要があると考えています。



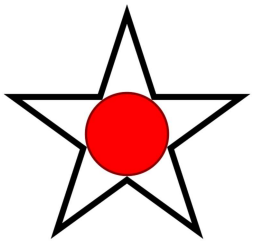


互いに支え合い，共に築くまち

11　市民，地域，行政が結び付き，心が通い合う環境づくり

【新】市制施行 100 年記念事業準備費

令和４年に迎える市制施行 100 年に向けて，実行委員会を設立し，記念式典などの準備を始めます。



事業費		370 万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	－
	道	－
	市	370 万円
	－	－

地域まちづくり推進費

地 域

地域特性に応じた多様なまちづくりを推進するため，市内全 15 地域のまちづくり推進協議会を通じて様々な団体が地域課題を共有し，その解決に向けて主体的に取り組む事業を支援します。

事業費		1,124 万円
	（前年度当初比）	△109 万円
財源	国	－
	道	－
	市	1,124 万円
	うち繰入金	105 万円

12　広域連携によるまちづくり

広域行政推進費

人口減少・少子高齢化が進む中で，地域の活性化や広域的な課題を解決するため，他の自治体との連携を推進します。

令和３年度は，上川中部１市８町による連携中枢都市圏の形成に向けた取組を進めます。

事業費		30 万円
	（前年度当初比）	△1 万円
財源	国	－
	道	－
	市	30 万円
	－	－

13　機能的で信頼される市役所づくり

庁舎整備推進費

令和５年 11 月に新庁舎を供用開始するため，これまで，杭工事や基礎工事，地下部分の工事などの建設工事を進めています。

令和３年度は，タワークレーンを使用し，主に鉄骨の組立て工事を実施します。

事業費		29 億 4,862 万円
（前年度当初比）		23 億 4,874 万円
財源	国	―
	道	―
	市	29 億 4,862 万円
	うち市債等	29 億 4,720 万円

【新】新庁舎開庁準備費

新庁舎を供用開始するため，什器の購入やシステムの設置，庁舎の移転などの関連業務を計画的に進めます。

令和３年度は，什器の一部を購入するほか，庁舎の移転計画を作成します。

事業費		１億 3,157 万円
（前年度当初比）		皆増
財源	国	―
	道	―
	市	１億 3,157 万円
	―	―

ふるさと納税推進費

旭川の魅力やふるさと納税に関する情報を広く発信するとともに，寄附者の利便性の向上を図ります。

令和３年度は，新たなポータルサイトを追加するとともに，都内で連続寄附者を対象とした交流イベントを開催します。

事業費		１０億 6,726 万円
（前年度当初比）		４億　113 万円
財源	国	―
	道	―
	市	１０億 6,726 万円
	うち寄附金	８億 2,840 万円

【新】業務改善推進費

市民サービスの向上や職員の業務負担の軽減を図るため，業務を分析・評価・改善するとともに，ＩＣＴツールを導入するなどして，業務効率化やペーパーレス化を推進します。

事業費		2,201 万円
（前年度当初比）		皆増
財源	国	―
	道	―
	市	2,201 万円
	―	―

新型コロナウイルス感染症関連対策

【新】新型コロナウイルス感染症対策費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため，医療機関と連携して発生対応を行うほか，発熱等の症状がある場合の相談対応や予防啓発を行います。

事業費		9,674万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	4,687万円
	道	2,789万円
	市	2,198万円
	―	―

ＰＣＲ検査費用助成費

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため，高齢者入所施設に新たに入所又は就職を予定している方に対する任意のＰＣＲ検査費用を補助します。

事業費		6,998万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	5,140万円
	道	―
	市	1,858万円
	うち繰入金	1,858万円

【新】イノベーションモデル創出支援費

しごと

コロナ禍で変容した社会に対応していくため，地元中小企業等による，業種や企業の枠組みを越えた技術や製品の開発，サービスの提供など，新たなビジネスモデルの創出を支援します。

事業費		1,252万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	―
	道	―
	市	1,252万円
	うち繰入金	1,252万円

【新】教育旅行等誘致促進費

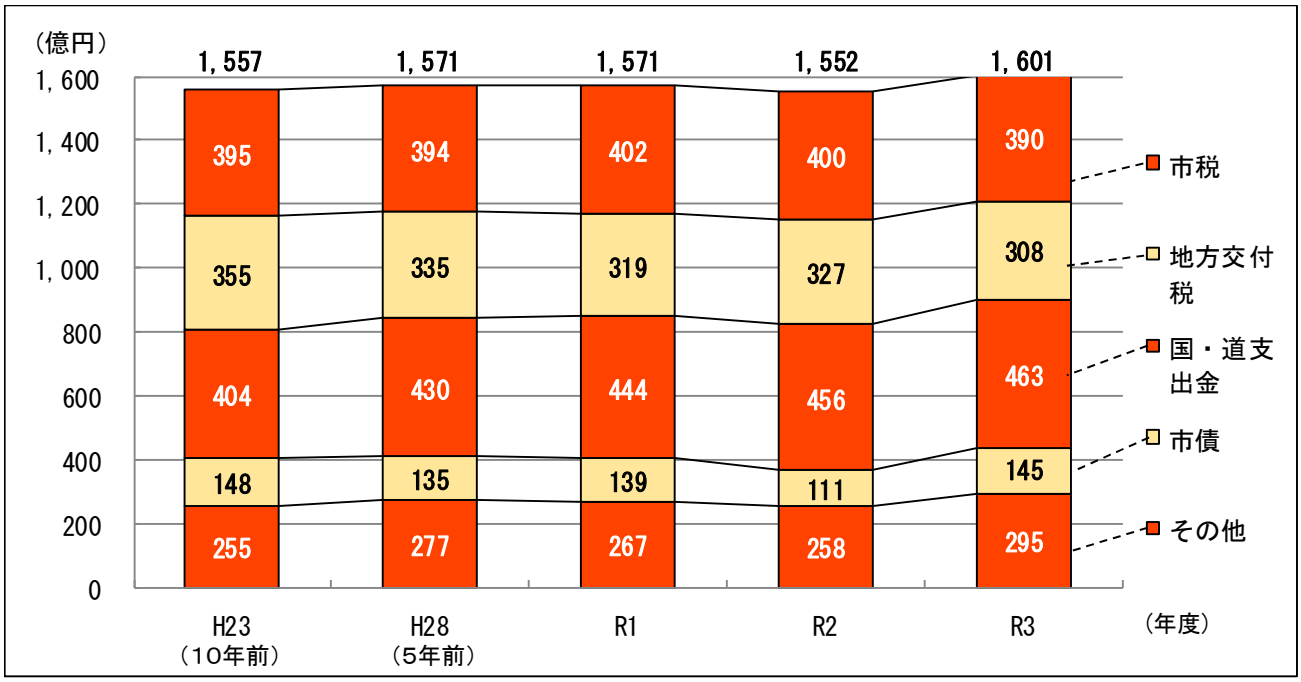
しごと

国内観光宿泊客の回復に向けて，修学旅行や合宿による宿泊者に，飲食店等で利用できるクーポンを配布し，市内への宿泊を促進します。

事業費		1,392万円
	（前年度当初比）	皆増
財源	国	―
	道	―
	市	1,392万円
	うち繰入金	1,392万円

一般会計の歳入・歳出予算と市債残高の推移は？

○歳入予算の推移



市税は，令和元年度までは増加傾向にありましたが，固定資産税や法人市民税の減少などにより，2年連続の減となっています。

地方交付税については，臨時財政対策債の振替額が前年度比で約20億円増加することなどにより，減少しています。

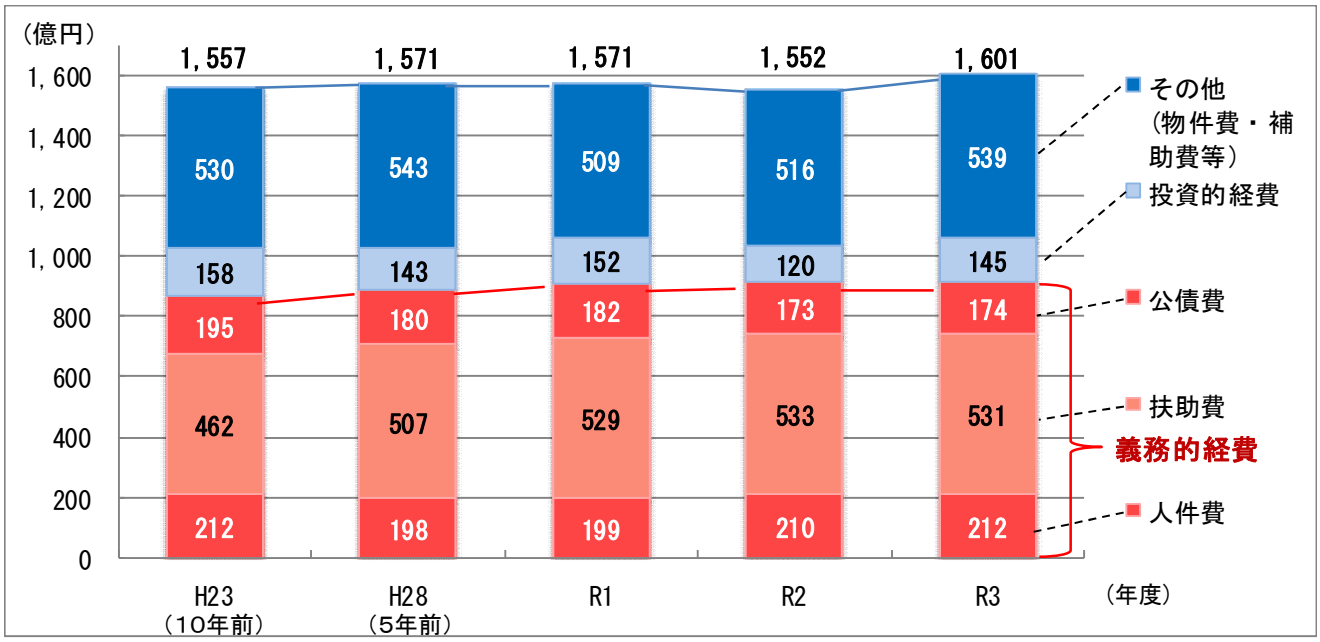
また，国庫支出金と道支出金は，制度改正などにより，扶助費が年々増加することに伴い国や道の負担分が増えています。

○歳出（目的別）予算の推移

10年前の平成23年度と比べると民生費が大きく増加しており，約16%増（97億円増）となっています。これは，高齢者・障害者が利用できるサービスに係る経費が増加していることが主な要因となっています。

そのほかの費目については，横ばいか減少傾向となっており，特に，公債費では市債の発行抑制などにより約11%減（22億円減），職員費では職員の給料・手当や職員数の削減を進めたことなどから約７%減（13億円減）となっています。

○歳出（性質別）予算の推移



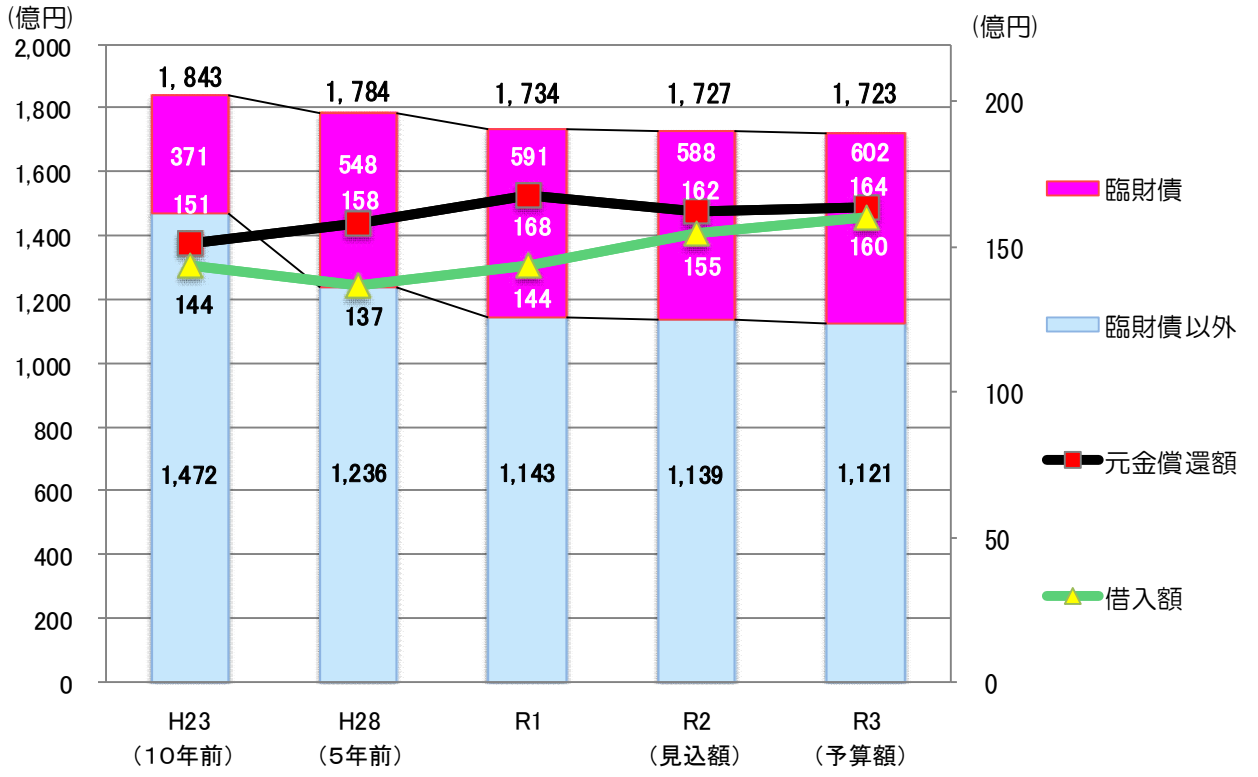
歳出予算は，前ページ下のグラフのように民生費や土木費といった行政分野別（目的別）に分類するほかに，上のグラフのように，支出する経費を人件費，扶助費，公債費などの経済的な性質別に分類することができます。

義務的経費の予算全体に占める割合は，ここ数年増加傾向にありましたが，令和３年度は，義務的経費の増加額より，物件費や補助費等のその他の増加額が大きかったため，前年度から1.7ポイント減少し，57.3%となっています。

≪用語解説≫

- **投資的経費**
  道路，公園，学校など，将来的に残る施設などの整備を行うための経費です。
- **扶助費**
  児童・障害者・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費です。
- **義務的経費**
  人件費，扶助費及び公債費のことで，支出が義務的で任意に削減することが難しい経費です。この経費の比率が高くなればなるほど，市独自の事業に回せるお金が少なくなり，実施が難しくなります。

○市債残高の推移



※令和３年度の借入額は当初予算額と前年度からの繰越額の合計です。
※元金償還額と借入額は，借換債分を除きます。

市債は，主に道路，公園，市営住宅，学校などを建設する際にその財源として発行するものですが，過去に市債の残高が年々増加し，その償還負担が市の財政を圧迫していたため，発行額の抑制に努めることで，残高を着実に減少させてきました。

また，地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債（臨財債）の残高については，発行を開始した平成13年度以降年々増加し，令和２年度で初めて前年度を下回る見込みですが，令和３年度においては，前年度から再び増加する見込みとなっています。なお，臨財債の元利償還分は全額地方交付税の計算に算入され，市の財政運営に支障が出ないように国から措置されることになっています。

市債には世代間の負担を公平にするという役割もありますので，発行額と償還額のバランスを考慮し，引き続き計画的に発行していく必要があり，旭川市行財政改革推進プログラム 2020 において「令和２年度から令和５年度までの４年間において，臨財債を除いた建設事業等債で 450 億円以内」という目標を設定しています。

なお，令和３年度は，臨財債を前年度より約 20 億円多く借り入れる予定のため，借入額が他の年度と比べ大きくなっています。

≪用語解説≫

・臨時財政対策債（臨財債）

国は，地方公共団体（都道府県や市町村など）全体の収入・支出を見積もった地方財政計画を策定し，地方交付税など必要な財源を確保していますが，平成 13 年度からは財源不足分を国と地方で折半して補うことになり，地方自治体が地方交付税の一部を市債（借金）で借り入れています。これを「臨時財政対策債」といいます。

消費税引上げ分の使いみちは？

令和３年度予算の地方消費税交付金は75億2,000万円です。そのうち，37億5,400万円は，消費税率が平成26年4月に５%から８%に，令和元年10月に8%から10%に引き上げられたことによる増収分で，子ども・子育てや医療，介護などの社会保障の充実や安定化のために使うことになっており，次の事業に活用する予定です。

	事業名	事業費	財源		
			国・道など	市	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会保障の充実	産後ケア事業費	615 万円	307 万円	308 万円	308 万円
	産前・産後ヘルパー事業費	795 万円	22 万円	773 万円	773 万円
	児童虐待防止対策費	52 万円	10 万円	42 万円	42 万円
	児童虐待予防・早期発見推進費	672 万円	404 万円	268 万円	268 万円
	虐待防止情報共有システム導入準備費	247 万円	94 万円	153 万円	153 万円
	子育て支援員研修費	255 万円	147 万円	108 万円	108 万円
	保育士確保事業費	6,172 万円	4,070 万円	2,102 万円	2,102 万円
	実費徴収補足給付費	485 万円	197 万円	288 万円	288 万円
	施設等利用費給付費	２億 7,286 万円	２億　579 万円	6,707 万円	6,707 万円
	新規参入施設巡回支援等事業費	68 万円	47 万円	21 万円	21 万円
	認可外保育施設利用者補助金	67 万円	－	67 万円	67 万円
	病児保育事業費	2,324 万円	1,474 万円	850 万円	515 万円
	子育て支援ナビゲーター活動費	699 万円	466 万円	233 万円	71 万円
	私立認可外保育施設運営補助金	2,256 万円	8 万円	2,248 万円	72 万円
	保育体制充実費	３億 1,717 万円	4,739 万円	２億 6,978 万円	6,459 万円
	私立一時預かり事業費	２億 1,615 万円	１億 5,627 万円	5,988 万円	1,094 万円
	子育て短期支援費	193 万円	106 万円	87 万円	３万円
	ファミリーサポートセンター運営費	1,424 万円	874 万円	550 万円	123 万円
	子どものための教育・保育給付費	107 億 1,860 万円	76 億 5,697 万円	30 億 6,163 万円	2,671 万円
	放課後児童クラブ開設費	１億 4,216 万円	9,621 万円	4,595 万円	4,595 万円
	児童家庭相談事業費	2,608 万円	1,113 万円	1,495 万円	28 万円
	子ども医療費助成費	６億 7,712 万円	１億 9,571 万円	４億 8,141 万円	２億 7,792 万円
	出産支援推進費	１億 5,756 万円	709 万円	１億 5,047 万円	576 万円
	母子保健推進費	3,667 万円	332 万円	3,335 万円	850 万円
	小　計	127 億 2,761 万円	84 億 6,214 万円	42 億 6,547 万円	５億 5,686 万円
社会保障の安定化	国民健康保険事業特別会計繰出金	34 億 9,976 万円	15 億 9,693 万円	19 億　283 万円	６億 4,142 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	16 億 3,787 万円	10 億 6,960 万円	５億 6,827 万円	１億 1,399 万円
	介護保険事業特別会計繰出金	59 億 1,936 万円	５億 2,682 万円	53 億 9,254 万円	24 億 4,173 万円
	小　計	110 億 5,699 万円	31 億 9,335 万円	78 億 6,364 万円	31 億 9,714 万円
合　計		237 億 8,460 万円	116 億 5,549 万円	121 億 2,911 万円	37 億 5,400 万円

発行：令和３年（2021年）4月
編集：旭川市総合政策部財政課
〒070-8525 旭川市6条通9丁目
TEL：0166-25-5672 （課直通）
FAX：0166-23-8217
http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/